

## 全 員 協 議 会 記 録

令和4年3月17日(木)  
13時00分～14時27分  
議場

### 〔出席議員〕

笹田議長、川神副議長

肥後議員、村木議員、大谷議員、三浦議員、沖田議員、足立議員、村武議員、川上議員、柳楽議員、串崎議員、小川議員、上野議員、布施議員、岡本議員、芦谷議員、永見議員、佐々木議員、田畑議員、西田議員、牛尾議員

### 〔執行部〕

市 長、副市長、教育長、

総務部長、地域政策部長、健康福祉部長（教育部参事）、都市建設部長、弥栄支所長、上下水道部長

### 〔事務局〕

局長、次長、浜野書記

---

(協働のまちづくり推進特別委員会 正副委員長の互選結果報告)

### 議 題

#### 1 執行部報告事項

- |                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| (1) 令和3年8月の台風・大雨を踏まえた今後の災害対応について | (総 務 部)     |
| (2) 令和4年度の機構改革について               | (総 務 部)     |
| (3) 浜田市行財政改革実施計画（案）について          | (総 務 部)     |
| (4) 浜田市第2期公共施設再配置実施計画（案）について     | (総 務 部)     |
| (5) 浜田市協働のまちづくり推進計画について          | (地 域 政 策 部) |
| (6) 浜田市国民健康保険診療所の診療体制について        | (健 康 福 祉 部) |
| (7) 周布橋の整備について                   | (都 市 建 設 部) |
| (8) 浜田自動車道（大朝IC～旭IC間）の4車線化について   | (都 市 建 設 部) |
| (9) 弥栄サービスステーションの支援の状況について       | (弥 栄 支 所)   |
| (10) 金城地域断水防止対策について              | (上 下 水 道 部) |
| (11) 水道料金の未請求について                | (上 下 水 道 部) |
| (12) 水道メーターの未検針について              | (上 下 水 道 部) |
| (13) その他                         |             |

(次頁へ)

2 陳情審査結果について

3 議会報告事項について

- (1) 各市議会議長会開催状況等について(島根県市議会議長会、中国市議会議長会、全国市議会議長会、全国市議会議長会特定第三種漁港協議会)
- (2) 浜田市江津市旧有福村有財産共同管理組合議会開催状況等について
- (3) 浜田地区広域行政組合議会開催状況等について
- (4) 浜田市都市計画審議会開催状況等について
- (5) 浜田市土地開発公社理事会開催状況等について

4 はまだ議会だより読者アンケートの回答について

5 令和4年度の広聴活動について

6 その他

- (1) 議案における各自の表決結果の記載について
- (2) 政務活動費に係る令和3年度収支報告書【提出期限：4月8日(金)】及び  
令和4年度申請書【提出期限：4月4日(月)】の提出について
- (3) 令和4年3月定例会議予算決算委員会のケーブルテレビ放送予定について
- (4) その他

※ (2) は議員のみ配付

以上

【詳細は会議録のとおり】

【会議録】

[ 13時 00分 開議 ]

笹田議長 | ただいまから令和4年3月17日の全員協議会を始める。議題に入る前に協働のまちづくり推進特別委員会の正副委員長互選結果の報告があったので報告する。協働のまちづくり推進特別委員会委員長、西田清久議員、副委員長、上野茂議員である。それでは議題に入る。

1 執行部報告事項

(1) 令和3年8月の台風・大雨を踏まえた今後の災害対応について

笹田議長 | 総務部長。  
 総務部長 (以下、資料をもとに説明)  
 笹田議長 | ただいまの報告について質疑等はないか。  
 (「なし」という声あり)

(2) 令和4年度の機構改革について

笹田議長 | 総務部長。  
 総務部長 (以下、資料をもとに説明)  
 笹田議長 | ただいまの報告について質疑等はないか。  
 三浦議員 | カーボンニュートラル推進室を名称変更されるとのことで、室の下に係はぶら下がらなくてもよいのか。ほかの室の下には係がついているように思うのだが、これは室のままか。  
 総務部長 | 室の位置づけがいろいろあるのだが、そういった形でフラットにやる室もあるし、係を置く場合もある。これまでのワクチン対策室は係を持たずにやってきた。  
 三浦議員 | 係を設けること設けないことの、メリット・デメリットはあるのか。  
 総務部長 | 課内の室だったり、単独の室だったりというケースが何十年も続いている。特段、係の有無による違いはない。  
 三浦議員 | 室の下に1係しかないなら、室でよいのでは。部・課・係と下にいくほど肩書が増えれば複雑になる。室内の係をなくして問題ないならなくせばどうか。例えばデジタル推進室には1室に1係。カーボンニュートラル推進室には係なし。この差による常務上の支障が特になら、室でとめたほうがシンプルになるのではと単純に思うのだが。  
 総務部長 | そういう部分もあるが、例えば配置する職員の業務によっては係長と係員を設けたほうがよい場合もある。スタッフ的にやる場合はあえて係を設けない場合もある。  
 笹田議長 | ほかに。  
 川上議員 | 都市建設部の地籍調査のことだが、今回第1・第2を廃止して地籍調査係を建設企画課内に含めた。これによって地籍調査に直接かわる人員は増えるのか減るのか。

総務部長	経緯を話すと、基本的に行政のスリム化に取り組んでいこうということで、私どもの機構改革は前年夏くらいから検討がスタートする。このたび都市建設部においては、地籍調査をしっかりとやっていく上で管理職ももちろん必要だが、プレイヤーを増やそうという部分もあり、併せて都市建設部内の事業内容を整理する中で、地籍調査部分を建設企画課に持っていく結論が出た。したがって人数的には変わらないのが大前提である。
川上議員	ごらんのとおり都市建設部は6課あったものが5課になる。片や地域政策部は6課のままである。この課の中でも一緒にできる業務がいっぱいあると思うが、その点は考えたか。
総務部長	ご指摘の部分もあろうかと思うが、毎回各担当部内の統合や仕事のやりとりはまず検討している。また、新しいものが出てくるとなるとスクラップフォービルドで、必ず再検討をお願いしている。ついては、特定の部ではないが少し整理できないかは常に思っているので、来年また統合や廃止のご報告をすることがあるかもしれない。
川上議員	地籍調査はどんどん金額が落ちている。また今後100年以上かかる計算になっている。したがってここに若干でも力を入れるべきではないかという思いがあって質問した。ここにこそ力を入れるのが浜田市にとって有効であろうと。 目新しいことをやるのは結構だが、まず足元からやっていただくのが一番よい。今後ともその点を忘れないようお願いする。
笹田議長	ほかに。  ( 「なし」という声あり )

**(3) 浜田市行財政改革実施計画 (案) について**

笹田議長	総務部長。
総務部長	( 以下、資料をもとに説明 )
笹田議長	ただいまの報告について質疑等はないか。 ( 「なし」という声あり )

**(4) 浜田市第2期公共施設再配置実施計画 (案) について**

笹田議長	総務部長。
総務部長	( 以下、資料をもとに説明 )
笹田議長	ただいまの報告について質疑等はないか。 ( 「なし」という声あり )

**(5) 浜田市協働のまちづくり推進計画について**

笹田議長	地域政策部長。
地域政策部長	( 以下、資料をもとに説明 )
笹田議長	ただいまの報告について質疑等はないか。 ( 「なし」という声あり )

(6) 浜田市国民健康保険診療所の診療体制について

笹田議長 健康福祉部長 笹田議長 川上議員	健康福祉部長。 ( 以下、資料をもとに説明 ) ただいまの報告について質疑等はないか。 この問題についてはこれまでもたくさんお願いしてきたが、今回こうして二人目の医師が退職された。地域医療の脆弱性が一段と見えてくる。市長には先般、お願いに行かれてよい結果を持ち帰っていただいたが、4月、5月には必ず補填ができるように、私からもより一層お願いしておく。
笹田議長	ほかに。 ( 「なし」という声あり )

(7) 周布橋の整備について

笹田議長 都市建設部長 笹田議長 川上議員	都市建設部長。 ( 以下、資料をもとに説明 ) ただいまの報告について質疑等はないか。 仮設歩道橋については執行部及び施工者に対してお礼を申し上げたい。早くしていただき感謝する。ただし問題なのは、N T Tと水道についてはどういう形になったか。
都市建設部長	今の橋に上水道とN T Tが添架している。仮設橋にも添架を検討したい。上水道については別ルートも検討されている。新たにつくる橋については同様にN T Tと上水道の添架はあるものと予定している。
川上議員	上水道の別ルートだが、別ルートにするためにはたくさんの費用がかかることが懸念されるのだが大丈夫か。
上下水道部長	先ほど都市建設部長からもお答えしたが、現在上下水道部で検討しているのが、周布橋下流に鰐石大橋という橋があり、それに添架することを設計等を含めて進めている。 なお、このルートについては仮設ではなく、今後継続して使う予定で設計を進めている。また、今回現在の周布橋にかかる2ルートのうち1ルートが使えなくなるため、今回迂回するルートを含めて3ルート確保したいと考えている。
川上議員	永久的に使う形にされるとのことなので、現在の橋から回って橋梁に添架することになると思う。そうするとすごく長い。その間を新設されるのか。既設管を使うのか。新設ならこれからつくる周布橋に添架したほうが安いと思うが。
上下水道部長	複数のルートを確保する意味で新しい周布橋にかけることも有効だと思っている。既に周布駅の近くのほうは既存管があるので、そういった管も活用しながらなるべく工事費がかからない方法で検討中である。
川上議員	既設の周布橋から回って鰐石大橋を経由すると、現実的にすごく長くなる。その点については新設か既設か。橋梁への添架だけが新設か。全てが新設なら相当なお金がかかる。部長が言われるよ

- 上下水道部長 | うに3ルートを設定することも必要だろう。しかしそれだけの金をかけるのか。それより新しい橋に添架するほうが、非常に効率よく安く済むのでは。バイパスなら現在の9号線等の既設管を使えばよい。3ルートも要るのか、2ルートで十分ではないか。
- 川上議員 | 先ほど9号線という話があったが、9号線には添架はしていない。もう1本上流の橋のほうにしている。今回周布橋の水道管がもし落ちたら、周布川から西の区域に大きな影響を与えることが懸念されていたため、もう1本の迂回ルートは必要だと思っている。
- 上下水道部長 | 新設部分は先ほども申したようにJR周布駅がある側については既設管を使う。反対側も使える既設管は使うので新設部分は限られてくるかと思う。
- 川上議員 | バイパス的なルートが要ることはわかるが、ここだけ3ルートもつくる必要があるのか。鰐石の方に回すなら総予算を1度拝見したい。橋梁添架する金額と、回す金額とがどれだけ違うか見せていただきたいが、可能か。
- 上下水道部長 | 新しい周布橋に添架する費用等については、まだ周布橋自体が設計段階のため、我々も詳細に把握はしていない。また迂回ルートについてはその辺が明らかになればお示ししたい。ただ、いずれにしても周布橋のかけかえに関連して、1本どうしてもどこかにルートを通さないといけない。現在今の周布橋に仮設で渡しているが、かけかえに伴ってこのルートを1回取らないといけない。そういった意味では仮設でもう1本取るよりは、本設を確保したほうが効率的だと思っている。
- 川上議員 | 現在の仮橋に仮設をかけるのと、本設を回す金と、新設の橋にかける場合と、全てを考慮して金額を明確にしていきたい。それが一番正解である。まず仮橋へ仮設管をつけるお金、橋梁が直った上でそこに添架するお金、それと比較して迂回するお金を、お見せいただきたい。長い距離を新設するのはお金がすごくかかる気がする。その点についてご説明を今後いただきたい。
- 上下水道部長 | 今はそういった細かい数字を持っている状況ではないが、お示しできるようになればまたお示ししたい。
- 笹田議長 | ほかに。  
( 「なし」という声あり )

**(8) 浜田自動車道（大朝IC～旭IC間）の4車線化について**

- 笹田議長 | 都市建設部長。  
( 以下、資料をもとに説明 )
- 都市建設部長 | ただいまの報告について質疑等はないか。  
( 「なし」という声あり )
- 笹田議長 |

**(9) 弥栄サービスステーションの支援の状況について**

- 笹田議長 | 弥栄支所長。  
( 以下、資料をもとに説明 )
- 弥栄支所長 |

笹田議長 | ただいまの報告について質疑等はないか。  
( 「なし」という声あり )

(10) 金城地域断水防止対策について

笹田議長 | 上下水道部長。  
上下水道部長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田議長 | ただいまの報告について質疑等はないか。  
( 「なし」という声あり )

(11) 水道料金の未請求について

笹田議長 | 上下水道部長。  
上下水道部長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田議長 | ただいまの報告について質疑等はないか。  
( 「なし」という声あり )

(12) 水道メーターの未検針について

笹田議長 | 上下水道部長。  
上下水道部長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田議長 | ただいまの報告について質疑等はないか。  
( 「なし」という声あり )

(13) その他

笹田議長 | 執行部から報告事項があるか。  
( 「なし」という声あり )  
以上で議題1を終わる。議員から執行部へ確認しておきたいことがあるか。

三浦議員 | 執行部がおられる際に確認しておきたい。パブリックコメントの扱い方について。今日も説明があった協働のまちづくり推進計画、先般の委員会でもパブリックコメントで出された意見をどのように最終計画に反映したか一覧表がつくられていて、それを比べることで非常にわかりやすく、参考になった。片や同じ総務文教委員会で出された教育振興計画もパブリックコメントは出されていたと思うが、反映表は出されてなかった。パブリックコメントを取っているのでもちろん教育振興計画に反映されていると思うが、各種計画を拝見する中で、わかりやすいケースもあればわかりにくいケースもある。どういったところにどういった意見がどのように反映されたのかの示し方は、どのようになっているのか改めて確認しておきたい。

総務部長 | パブリックコメント制度は皆の意見を聞く大事なものである。各種計画をつくっていく上で各担当部課で対応しているが、基本的な考え方やひな型は総務課から出している。いろいろな話が出るたびに目合わせは進めているが、上がってきたもの全てを並べてチェックすることができてなかったもので、議員がおっしゃるよ

三浦議員

うなところが出てきたのかと思う。また改めて、こういう内容でやろう、それを報告する際にはこのようにやろう、ということを変更して周知したい。

審議の参考に大変わかりやすい資料だったので、ほかの計画もそのようにしていただくと大変ありがたい。

総務部長

パブリックコメントはどういった基準で取られるのかは、全て現課の判断になるのか。調べてみたが明確な基準がどこにあるのかわからなかったのので伺いたい。

計画策定していく上で、こういう大事なものについてはやろうという形の明記はあるが、具体的に決めるところがないので、そこも含めてもう一度整理したい。

三浦議員

後からパブリックコメントを取っておけばよかったというようになると、もったいない。重要案件で、かつ市民にも意見を求めたほうがよいのではというものは、計画を進めていく適切なタイミングでパブリックコメントを取るべきと思う。パブリックコメントが出てきたことで文言がかわったり、中身を見直す部分もあったりする貴重な機会だし、市民参画の大事なツールの一つである。パブリックコメントを取る基準はわかりやすくしたほうがよい。例えばこういう計画については一律パブリックコメントを取るということを示しておけば。多くの意見を求めるならば基準を定めてもよいのでは。ご検討をよろしく願います。

笹田議長

ほかに。

( 「なし」という声あり )

ここで先ほどの水道メーター未検針の判明日が2月10日ということで、本来なら福祉環境委員会で説明できる内容にもかかわらず我々に説明がなかったということで、君市もそうだが、市民の信頼を失墜するような内容については、すみやかに議会に共有いただき、市民のために何が一番よいのか、協議する必要があることを議長から執行部へお伝えした。その旨を議員と執行部に伝えておく。

執行部はここで退席いただいて構わない。

《 執行部退席 》

## 2 陳情審査結果について

笹田議長

総務文教委員会、福祉環境委員会、産業建設委員会、議会運営委員会で審査された結果を報告書として配付しているのでご確認をよろしく願います。

## 3 議会報告事項について

- (1)各市議会議長会開催状況等について(島根県市議会議長会、中国市議会議長会、全国市議会議長会、全国市議会議長会特定第三種漁港協議会)

笹田議長

私から報告させていただく。

( 以下、資料をもとに説明 )  
(2)から(5)については、浜田市議会から議員や委員理事を選出し  
ている四つの団体の審議状況等について、順次報告願う。

(2)浜田市江津市旧有福村有財産共同管理組合議会開催状況等について

笹田議長 田畑議員。  
田畑議員 ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田議長 ただいまの報告について質疑等はあるか。  
( 「なし」という声あり )

(3)浜田地区広域行政組合議会開催状況等について

笹田議長 牛尾議員。  
牛尾議員 ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田議長 ただいまの報告について質疑等はあるか。  
( 「なし」という声あり )

(4)浜田市都市計画審議会開催状況等について

笹田議長 永見議員。  
永見議員 ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田議長 ただいまの報告について質疑等はあるか。  
( 「なし」という声あり )

(5)浜田市土地開発公社理事会開催状況等について

笹田議長 牛尾議員。  
牛尾議員 ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田議長 ただいまの報告について質疑等はあるか。  
( 「なし」という声あり )  
以上で議題3を終わる。

4 はまだ議会だより読者アンケートの回答について

笹田議長 議会広報広聴委員会、三浦委員長。  
三浦委員長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田議長 ただいまの報告について質疑等はあるか。  
( 「なし」という声あり )

5 令和4年度の広聴活動について

笹田議長 議会広報広聴委員会、三浦委員長。  
三浦委員長 ( 以下、資料をもとに説明 )  
笹田議長 ただいまの報告について質疑等はあるか。  
( 「なし」という声あり )

6 その他

(1)議案における各自の表決結果の記載について

(2)政務活動費に係る令和3年度収支報告書【提出期限：4月8日（金）】及び令和4年度申請書【提出期限：4月4日（月）】の提出について

(3)令和4年3月定例会議予算決算委員会のケーブルテレビ放送予定について

笹田議長  
古森局長  
笹田議長

事務局長。

（以下、資料をもとに説明）

ただいまの事務連絡について確認しておきたいことがあるか。

（「なし」という声あり）

(4)その他

笹田議長  
布施議員

最後に議員から何かあるか。

本日は議会運営委員会から議員各位に、令和4年6月以降の陳情審査及び請願等への陳述意見についてお知らせする。

本件は改選前の議会運営委員会からの申し送り事項を受けて、改選後検討を行い、本日午前中の議会運営委員会で方法を決定した。まず陳情審査の方法について。陳情の受付、審査、採決方法はこれまでと大きな変更はない。内容に不備がなければ議長が付託先を決定し、担当委員会で審査・採決を行う。

続いて請願等の意見陳述については、請願や陳情で審査の充実を目的に試行実施していたが、6月以降は廃止とする。廃止はこれまでの試行での問題も見受けられたことや、各会派からいただいた意見を踏まえて判断したものである。議会運営委員会からの資料を配信する。各会派実施しないと判断した理由はいろいろな意見があり、そういったものを判断したものである。

今後は説明した方法で審査を行うので、よろしく願います。なお、委員会審査の順番については、請願者及び陳情者へ配慮し、これまで同様に委員会冒頭に請願審査、採決、続いて陳情審査、採決を行い、議案審査とする。

これまでの間、議員には意見提出等にご協力いただいたことで、本日こうして方針を定めることができた。誠に感謝する。

笹田議長

今の報告について確認しておきたいことがあるか。

（「なし」という声あり）

では最後に私から1点皆にお願いがある。市民から事務局が連絡を受けて、議員の意見を聞く例などがあるが、今後は市民から各議員へ直接連絡するようにと事務局には伝えている。というのは、事務局で答えられないこともたくさんあるので、各議員が委員会、もしくは議会もそうだが、自分の発言には責任を持って、そういった意見があればみずから説明していただきたい。

事務局はいつも我々議員のために一生懸命仕事をしていただいているが、極力そういった負担も減らしながら、議員がしっかり仕事をしていただく体制をつくっていくのも我々の役目だと思っているので、各議員、その旨をしっかりと頭に入れていただきながら、議員活動をお願いする。よろしいか。

( 「はい」という声あり )  
これで全員協議会を終了する。

[ 14時 27分 閉議 ]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 笹 田 卓